

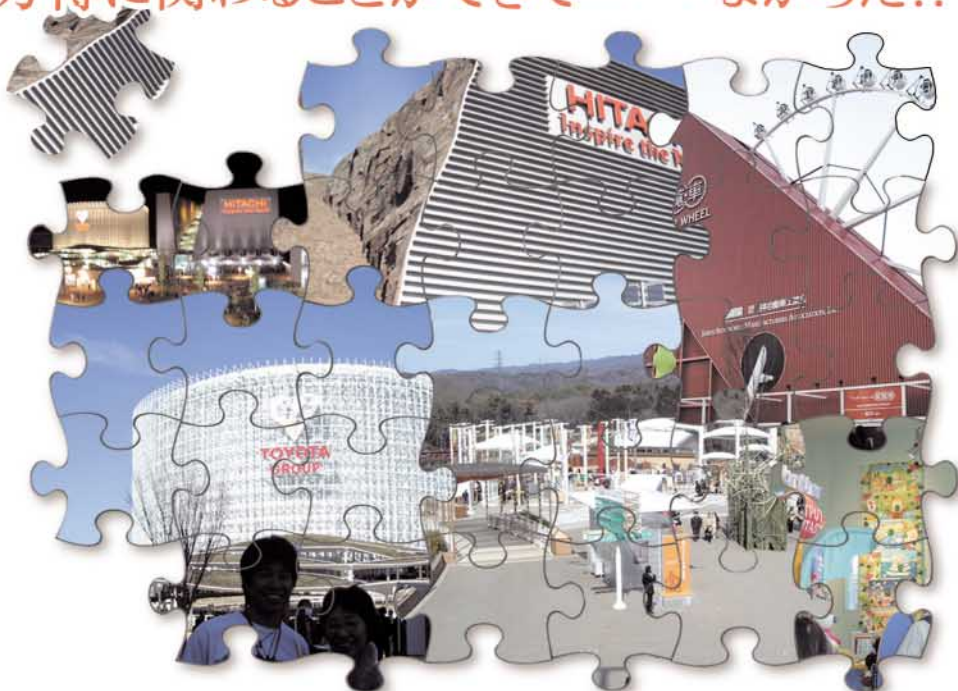
COSMORAMA

73

2005 June



万博に関わることができて……よかった!!



万博ボランティア体験記

現在、2005年日本国際博覧会（通称：愛・地球博）が、愛知県瀬戸市、長久手町を会場として開催され、連日マスコミで大きく報道されていますが、その会場内で、多くの本学の学生のみなさんが「万博ボランティア」として活動しています。そのなかで、「ボランティアリーダー」として頑張っている野原浩太さんと柳原綾乃さんに、「万博ボランティア」に参加されるようになったその動機や体験談をうかがいました。

お二人とも現在、人コミュ倶楽部というサークルで活動されていますが、何か今回の活動と関係がありましたか。

万博ボランティアに参加された動機・きっかけは何でしたか。
野原 大学が瀬戸にあつて、大学に通っている間に万博が瀬戸で開催される。こんなことは一生のうちに2度とないし、何かしなくてはと思ったのがきっかけです。
柳原 私も偶然万博の行われる瀬戸の大学に入学していたことが何かの縁のように思え、なんらかの形で万博に関わりたいたいと思っていました。そんなときに「愛・地球博ボランティアセンター」へインターンシップさせていただき、センターの人と話をしたりお手伝いしたりしたことで、ボランティアリーダーとして関わることの面白みを感じ参加しました。



PROFILE

野原浩太さん
経済学部政策学科3年
柳原綾乃さん
経済学部政策学科4年

CONTENTS

Interview

- 1 万博ボランティア体験記

Topics

- 2 2005年度入学式を挙行
- 3 名古屋キャンパスについて
概要報告(2)
- 4 人間健康学部/人間健康学科・リハビリテーション学科の新設へ
- 5 2005年度入試結果と2006年度入試に向けて

Essay

- 6 シリーズ②4 エッセイ
教皇ヨハネ・パウロ二世とポーランド
家本博一

Campus Now

- 7 私の講義日誌⑫ 佐々木みゆき
- 8 新入生オリエンテーション合宿顛末記
商学部:TA座談会
外国語学部:
新入生オリエンテーション合宿の意義
- 10 経済学部
経済学科:新入生オリエンテーション合宿について
政策学科:有意義であった新入生合宿
- 11 2005年度 予算
- 12 認証評価を終えて

Information

- 12 2004年度までの卒業生累計
2005年度父母懇談会のご案内
2005年度父母会総会のご案内
2005年度新任者紹介
行事予定
(2005年6月~11月)

COSMORAMA(コスモラマ)の由来

「宇宙」や「世界」を表わすCOSMOS(コスモス)とPANORAMA(パノラマ)との合成語。19世紀にロンドンの街角でしばしば行なわれた世界各地の様子をのぞきみせるショーの名称として使われたのが最初。世界の動きに興味を持ち、大きな視点に立ってそれを見渡すことができるようにとNGU NEWSの愛称に採用しました。

野原 瀬戸市銀座通り商店街というところで、まちづくり活動を行っています。そこで万博についての情報を得ることができました。

柳原 まちづくり活動がボランティア系であるということ、水野先生(水野晶夫経済学助教授/まちづくり研究入門担当)が顧問ということで、万博のボランティアに関する情報を耳にすることができました。また、参加を決めたあとから「ボランティア実習」で単位認定がされることを知り授業を履修しました。

万博ボランティアについて少し説明してください。

野原・柳原 万博会場内で、迷子ワッペンやパンフレットの配布、車椅子やベビーカーの貸し出し、巡回など。また「環境博」といわれているようにごみの分別の案内など、さまざまなことをしています。

お二人がされているボランティアはどのようなものですか。

野原 参加日は、土・日曜日および春休み、夏休みの長期休暇ですね。また、僕も柳原さんも担当している仕事は、「ボランティアリーダー」というもので、当日参加するボランティアのみなさんの配置の調整や、ボランティアセンターとボランティアのみなさんへの情報の橋渡しやボランティア同士が上手くいくように働きかけたりすることが主な仕事です。ボランティアリーダーになるために、事前にボランティアリーダーの講習会が5回と愛・地球博ボランティアリーダーの講習会が5回の計10回の講習があり、少し大変でした。

「ボランティアリーダー」の大変さ、面白さについてお聞かせください。

柳原 大変なところは、当日にならないとボランティアさんが何人参加できるかがわから

ず配置や休憩などの形態をその場で考えなくてはならないということです。また、初対面の方や、年上の人に気を使わなくてはならない時も多く大変です。面白さというと、その日初めて会った人たちが帰りには友達のように話せるようになっていくことです。また、万博会場内で普段のサークル活動について話しかけてくださったことがとても意外で、面白かったというよりもうれしかったです。他に来場者のカメラのシャッターを押すだけでも喜んでもらえるということもうれしいです。

また、それについてエピソードがあればお聞かせください。

柳原 万博の会場で活動中に、私が所属しているサークルがお世話になっている銀座通り商店街の方に会ったことです。普段銀座通り商店街でイベント等を行っているのですが、そこで

私たちの行っていたイベントに参加したり見てくださいました。普段の活動を褒めていただき、励ましの言葉までいただきました。

野原 開幕式前に皇太子さまにお会いしお言葉をもらおうという機会もありました。とても緊張して何をお話したのかわかりません。(笑)

万博会場には外国バビリオンの方や海外からの観光の方が多いと思いますが、コミュニケーションはとれていますか。

柳原 中国から観光に来た方に尋ねられた



万博会場風景

ことがあったのですが、語学が苦手なのでジェスチャーでなんとか総合案内所まで案内をしたということはありません。外国のバビリオンの関係者の方とは顔をあわせることが多いので、自然と会ったときにアイコンタクトをするような関係になってきましたが、やはり、外国語を話せることは必要なことだと痛感しています。

最後に、万博ボランティアに参加して思うことを教えてください。また、万博が終わった時何を感じ、何が残っていると思いますか。

野原 よく考えてみると始まって1ヶ月以上経っているのに、あわただしくて正直よくわかりません。すでに何回も万博に行っているがら始まったという感覚すらなくて、そんな感じなのでやっぱり終わってからのことは、まだまだわかりませんね。(笑)

柳原 私は、突然のアクシデントに対応する能力が前よりあがったのではないかと思います。いろいろな人に出会い一緒に活動することができ、更にそれが万博という環境の中だったということがとても楽しく思い出になったと思います。万博が終わっても瀬戸会場のボランティアリーダー同士はいい仲間として付き合っているような気がします。また、これほど大きなイベントに参加する機会はなかなかないと思うので、終わった直後は少し寂しい気持ちになるかもしれませんが、大きな思い出がたくさんできていて楽しかったと感じていると思います。

長時間ありがとうございました。万博ボランティアの大変さがとてもよくわかりました。万博が終わったあと、きつとお二人には、多くの楽しい思い出と、将来への強い自信が心の中に残っていると思います。これから暑い夏を迎え、いろいろ大変になると思いますが、開幕まで頑張ってください。

2005年度入学式を挙



4月1日(金)午前10時30分から栄光館において2005年度入学式が挙行されました。

昨年とは違い桜満開とはいきませんでした。が、春の日差しのもと、つぎつぎと到着するスクールバスから喜びに満ちた新入生のみ

なさんが降り立ち、会場に向かうメイ
ンロードでは、多くの先輩から歓迎の
エールを受けていま
した。

式典は、会場を
埋め尽くす新入生
のみなさん、本学教
員、来賓の出席のも
とキリスト教主義
大学らしく、葛井
宗教部長の祈祷の
あと聖書朗読、讃
美歌斉唱で始まり
ました。

今年度から学長
に就任の小嶋博新
学長から、「同じ新
人同士、目標を定
め競って努力してい
こう」という呼びか

けとともに、次年度以降の新学部・名古屋
キャンパス開設構想に触れ、本学が飛躍する
ための努力を惜しまない決意表明のあと、「敬
神愛人」という建学の精神の意味や、大学
での学び方など新入生のみなさんを歓迎す
る式辞があり、それに応えて大学院生の池



沼みちるさん(外国語学研究科英語学専攻、
学部生の小原恵子さん(商学部商学科)お
よび留学生別科生の

Sally Joynerさん(イ
ンド)から力強い宣誓
がありました。

式典終了後、思星
館においてTV中継
で入学式をご覧いた
だいていた多くのご
父母の元に学長が出
向き、あらためてご

挨拶をするとともに、学部長、教学の部長
の紹介と挨拶がありました。

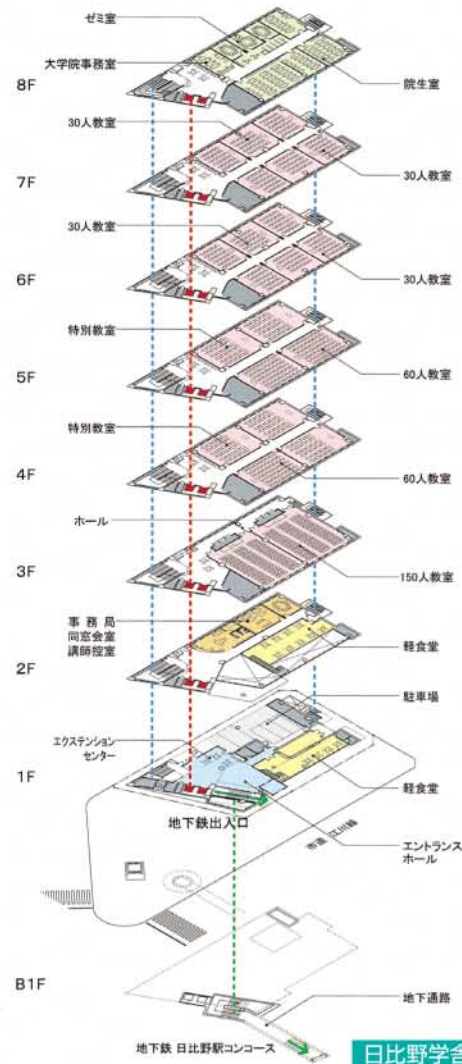
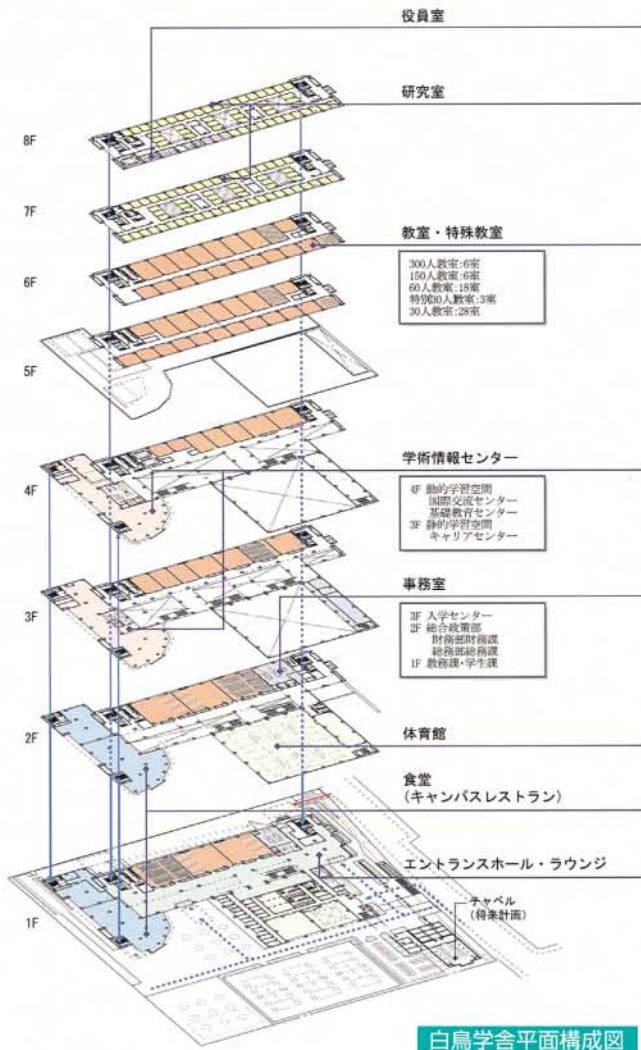
2005年度入学者等学生数は左表のと
おりです。

学生数(大学院・学部・留学生別科) 2005年5月1日現在

大学院	研究科	専攻(課程)					合計
		1年	2年	3年	4年	合計	
大学院	経済経営	経済学(修士)	9	4	1	14	
		経営政策(博士前期)	20	26	18	64	
		経営政策(博士後期)	7	3	20	30	
	外国語学	英語学(修士)	3	4	1	8	
		中国語学(修士)	2	4	1	7	
	通信教育課程	英語学(修士)	25	20	11	56	
合 計		66	61	52	179		
学部	学 部	学 科					合計
		1年	2年	3年	4年	合計	
学部	経済学部	経済学科	340	275	287	396	1,298
		政策学科	167	156	146	168	637
	商学部	商学科	186	163	199	318	866
		情報BC学科	125	151	96	—	372
	外国語学部	英米語学科	128	153	137	182	600
		中国語学科	52	50	56	60	218
		国際文化協力学科	49	—	—	—	49
	合 計	1,047	948	921	1,124	4,040	
留学生別科							36
総 合 計							4,255

※留年生は4年に含む

※情報BCは情報ビジネスコミュニケーション学科の略称です。



名古屋キャンパス概要報告(2)

前号にて、設置概要のほか、主に名古屋キャンパスの周辺環境の良さ、つまり交通アクセスの良さと自然環境の良さ、および周辺地域との協調・調和についてご報告しました。今回は、名古屋キャンパスを構成する白鳥学舎と日比野学舎についてご説明いたします。学生のみならず、700mほど離れたこの2つのキャンパスで学ぶことになります。(白鳥学舎建物配置図は表紙をご覧ください)

白鳥学舎について

白鳥学舎は、名古屋キャンパスの中心になり、多くの学生のみならずここで学ぶことになります。建物は、敷地の南側に8階建ての「総合校舎棟」、東側の4階建ての「学術情報センター・レストラン棟」、および北側には2階建ての「体育館」の3つの建物で構成されていますが、この3つは別々の建物というより機能分担であり、内部から自由にアクセスができる一つの建物といえます。「総合校舎棟」の特徴は、1階から4階までのアトリウム(吹き抜け)で、4,000人からの学生のみならずの往来を緩和すると同時に、大きなラウンジとしての機能を持たせたゆとり空間となります。1・2階は大教室(300人教室)と教務課・学生課などの事務室が配置されています。3階～6階は、中・小教室(150・60・30人教室)とパソコンを配した特別教室からなる教室エリア。7・8階は、教員研究室と理事長・学長室・学部長室などとなっています。「学術情報センター・レストラン棟」は、1・2階が学生レストラン、3・4階が学術情報センターとなっていて、総合校舎棟内部からはもちろん、東側の白鳥公園からもアクセスができ、学生のほか市民のみならずも利用できるようになっています。

学生レストランは、約1,000席の予定で、現在、学生のみならずの嗜好に

あったメニュー、レイアウトを検討中です。3階の学術情報センターは、「静的学習空間」として図書館を配し、キャリアセンターを併設しています。4階は、「動的学習空間」として情報教育センターを配し、国際交流センター、基礎教育センターを併設しています。

「体育館」は、2階にアリーナ、1階に小体育館・トレーニング室・シャワー室の他、ショップ(書籍・コンビニ)・ラウンジ・クラブ室などを配し、スポーツ機能だけでなく、学生会館機能を併せ持たせています。

その他に、テニスコート(3面)およびチャペル・クラブハウス(2期工事)を設置します。また、240台収容できる学生用自転車駐輪場(自動車・バイク通学は禁止)も設置します。

日比野学舎について

日比野学舎は、地下鉄名港線日比野駅上に建設され、新設する地下接続通路で校舎に入ることができます。

地下鉄からのアクセスが良いため、社会人が多い大学院の授業や市民のみならずを対象としたシティーカレッジ講座はこの日比野学舎で開かれます。

1階は、軽食堂(2階までのメゾネットタイプ)、2階は、事務局と軽食堂、3階～7階は、教室(150・60・30人教室、特別教室)エリア。8階は大学院エリアとなっています。全体的に小規模教室が多いため、語学、情報教育などの少人数教育を中心とした授業をすることになっています。

※次のコズモラマでは、白鳥・日比野学舎の教室や施設などの設備についてご報告をする予定です。

人間健康学部／人間健康学科／リハビリテーション学科の新設へ

2006年4月開設予定(構想中)

未来を元気にしよう！ 健康な社会づくりに貢献できる人材の育成
「心」と「からだ」の健康を学び、社会で役立つ人になる

さらなる飛躍をめざす名古屋学院大学では、名古屋キャンパスの開設に合わせ、40年の伝統と実績が息づく瀬戸キャンパスを継承する新たな学部を構想してきましたが、このたび「人間健康学部／人間健康学科・リハビリテーション学科」の設置を文科省に申請することとなりました。21世紀、「健康な社会づくり」をめざすわが国では、その未来を切り拓き、元気にするリーダーの育成が求められています。そこで、私たちは、「敬神愛人」の精神に照らし、「人間の健康」「からだの健康」×「こころの健康」×「社会が支える健康」をコンセプトに、「人びとの健康で安らかな生活を支え、導くことのできる」「専門家を育成するため、ふたたび人間教育の新たな世界を切り拓く決断をしました」。

既設の3学部とは趣を異にするこの新学部は、2006年4月開設予定で、既設3学部が名古屋キャンパスに移転した後は、瀬戸キャンパスの中核学部となります。学生定員は、200名「人間健康学科」120名「リハビリテーション学科」80名で、完成年度には1,000名規模の学部となります。本学が培ってきた

Topics

豊かな人間教育がケアの精神を育むことはもちろんですが、この緑あふれる瀬戸キャンパスの自然環境は、きつと人間の健康を学ぼうという。また、東海環状道(せと品野IC)の開通や「愛・地球博」の開催によって活気づく周辺地域に対して、新学部は、地域の福祉、保健医療、スポーツ振興、さらにはこころのケアや総合リハビリを通じて新たな地域貢献の核となっていくものと期待されています。

「人間健康学科」では、人間の健康に関する多様なニーズに向き合っており、福祉、保健医療、教育、スポーツ、健康・ケア産業などの分野で活躍できる人材を育成します。「人間心理」、「健康スポーツ」、「福祉社会」という3つのコースをおき、深い人間理解と健康のあり方に対するトータルな理解を基本に、各分野で専門性を高め、「認定心理士」、「健康管理士」および「社会福祉士」などの資格をめざします。「ずっと健康に暮らしたい」。多彩な資格取得プログラムを通して、そんな人びとの願いをかなえることができる有望な人材を多

く育てていきたいと思っています。

「リハビリテーション学科(理学療法専攻)」では、いまや医療にとどまらず、保健や健康づくり、スポーツ科学、福祉の分野でますますニーズの高まりつつある「理学療法士」を育成します。特に、現場でケアの精神を発揮でき、また臨床に強い実践力をもったプロフェッショナルを養成します。スタッフには、愛知県下で基礎医学や理学療法教育に実績のある教授陣や経験豊富なエキスパートをそろえており、この学科は、将来、この地域におけるリハビリテーション教育・研究の中核になるものと確信しています。

これからの人間にとって、健康で安らかな生活ほど大切なものはありませんが、そこにはまだ多くの問題や困難が待ち受けています。大きな「相乗効果」も期待できる「人間健康学科」と「リハビリテーション学科」の2学科を兼ね備え、人間の健康にこれほど真正面から総合的に取り組んだ学部は他にありません。どうぞ、瀬戸キャンパスに誕生する「人間健康学部」にご期待ください。



2005年度入試結果と 2006年度入試に向けて

大学の2005年度入試結果は別表のとおりでした。2005年度は「自己推薦AO入試」「センター試験利用入試」を導入したこと等により総志願者数は2,754名(2004年度2,286名)で468名の増加となりました。

18歳人口の減少や本学と同系統の学部学科、新学部・学科の増加など大学を取り巻く環境が厳しい中(中部地区の大学の大半は志願者減少でした。)志願者の増加は大変心強いことでした。

また、各入試区分の競争倍率は昨年以上の倍率(特に英米語学科は一般入試2.74倍・センター入試3.33倍という高倍率)でした。

2005年度入試結果

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
経済	経済	992 (79)	972 (77)	602 (47)	340 (18)
	政策	272 (36)	267 (34)	246 (35)	167 (20)
商	商	431 (83)	419 (83)	307 (65)	186 (39)
	情報BC	234 (47)	228 (45)	169 (40)	125 (29)
外国語	英米語	601 (294)	590 (290)	281 (155)	128 (67)
	中国語	117 (52)	114 (51)	102 (52)	52 (25)
	国際文化協力	107 (62)	106 (61)	120 (69)	49 (25)
総合計		2,754 (653)	2,696 (641)	1,827 (463)	1,047 (223)

※情報BCは情報ビジネスコミュニケーション学科の略称です。
※()内は女子。

昨年からの志願者が増加してきている理由としては、教育内容・情報・IT環境・留学制度の充実、就職実績等が多くの学生・社会から評価されてきているからです。

2006年度は、新学部「人間健康学部／人間健康学科・リハビリテーション学科」を4月に開設すべき構想中です。この構想を視野にいれ入試改革を行うこととしています。

2006年度入試の主な変更点は次のとおりです。

- ① 新学部入試の実施——人間健康学部(構想中)
- ② 一般入試試験場に静岡・松本・高松を増設。
- ③ 一般入試において調査書利用選抜方式を廃止。
- ④ 一般入試(前期・後期)を「名古屋高校」で実施。

2006年度入試日程

学部		日程
7月30日(土)	編入学試験(指定校推薦:前期)	2月 2日(木) 一般入試(前期)
	編入学試験(一般:前期)	2月 3日(金) 一般入試(前期)
10月15日(土)	体験入学AO入試	2月26日(日) 一般入試(後期:A日程)
	特別試験(外国人留学生:前期)	3月12日(日) 一般入試(後期:B日程)
11月12日(土)	特別試験(海外帰国生徒・社会人:前期)	特別指定校推薦入試(後期)
	スポーツ推薦入試(前期)	スポーツ推薦入試(後期B日程)
11月13日(日)	一般推薦試験	○センター試験利用入学試験については、個別試験は実施しない
	指定校推薦入試	大 学 院 —— (一般入試、社会人特別入試、通信制)
12月 3日(土)	自己推薦AO入試(1期)	9月18日(日) 経営政策専攻(博士前期課程:秋学期入試)
	自己推薦AO入試(2期)	9月23日(金・祝) 経営政策専攻(博士前期課程Ⅰ期)
1月 7日(土)	自己推薦AO入試(3期)	英語学専攻(修士課程Ⅰ期)
	スポーツ推薦入試(後期A日程)	中国語学専攻(修士課程Ⅰ期)
1月31日(火)	特別試験(外国人留学生:後期)	10月23日(日) 英語学専攻(修士課程:通信制)
	特別試験(海外帰国生徒・社会人:後期)	2月 5日(日) 経済学専攻(修士課程Ⅱ期)
2月 1日(水)	編入学試験(指定校推薦:後期)	英語学専攻(修士課程Ⅱ期)
	編入学試験(一般:後期)	中国語学専攻(修士課程Ⅱ期)
	一般入試(前期)	2月11日(土・祝) 経営政策専攻(博士前期課程Ⅱ期)
		2月12日(日) 英語学専攻(修士課程:通信制)
		経営政策専攻(博士後期課程)

⑤ 大学入試センター試験利用入試に3教科型を増加。

学生募集のためにさまざまな入試改善・改革を試みていますが、在校生・ご父母・卒業生のみならず方のご協力なくしてできません。

本学の教育内容や教員構成、留学・就職実績、そしてキャンパス環境等とは他大学に比べ一段と優れています。在校生等のみなさんが高校など母校訪問される際、本学のその良さを再認識しPRしていただきたいと思っています。そのために入学センターでは、大学案内・入試要項等(無料)を用意しています。

ぜひご協力ください。



Essay ②4

教皇ヨハネ・パウロ二世とポーランド

いえもと ひろかず
家本博一
(経済学部教授)

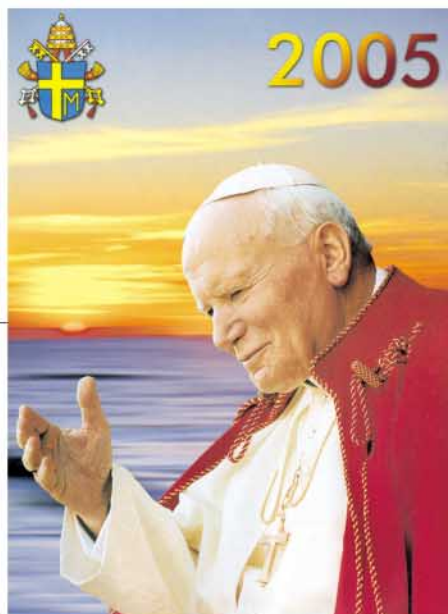


ローマ教皇ヨハネ・パウロ二世が二〇〇五年四月二日午後九時三七分に帰天されたその瞬間、ポーランドの首都ワルシャワではサイレンが鳴り出し、教会の鐘があちこちで鳴り響いた。その時、ワルシャワに滞在する家内と娘はテレビを見ていたが、すぐに全てのチャンネルで番組が変更され、国内とバチカンの模様が生放送された。ポーランドでは、今も毎日、帰天時間の午後九時三七分になると、国营テレビで前教皇の生前の様子とその言

葉が五分間にわたって放送されている。五月四日に発表された世論調査によると、帰天後一ヶ月間の平均視聴率は実に二二%に達している。前教皇の記事を特集した新聞や雑誌はもろろんのこと、写真集、人物評伝、「回勅」集、「説教」集、御絵、御像、果てはキー・ホルダーに至るまで、様々なものが販売され、非常に良く売れている。ポーランド政府は、前教皇が選出された一九七八年十月十六日を永久に記憶に残すため、十月十六日を「ポーランド国民の栄誉の祝日」と定める法案を準備している。

ポーランドでは、前教皇の在位二六年余の間に、歴史的な出来事が次々と発生したが、その背後に前教皇の存在と影響力があるとの見方が有力である。中でも、①社会主義体制の自己崩壊への強力な側面支援、②欧州の東西分裂の根源である「ヤルタ体制」への厳しい批判は、いずれも前教皇が繰り返し述べた倫理的破綻を明言した結果の出来事として、今も記憶に新しい。一九

九〇年十二月、米ソ両国首脳がマルタ会談の中で「ヤルタ」から「マルタ」への転換を掲げ、冷戦体制の終焉を宣言した時、ソ連大統領ゴルバチョフは、「ローマには一体



何個師団あるのか」と尋ねたスターリンの言葉を引用した上で「西側諸国はローマを味方にしたため、我々は神と闘うハメに陥った」と語った。

また、前教皇は、幼少期からユダヤ教、ユダヤ教徒への違和感を持たない環境で育ったため、世界宗教(イスラム教、仏教、キリスト教各派など)との和解と対話の「仕上げ」としてユダヤ教、ユダヤ教徒へのキリスト教、キリスト教徒による迫害・虐殺の歴史を謝罪した上で、キリスト教の先駆としてのユダヤ教の位置づけを改めて宣言した。

他方、前教皇は、現代世界における教義の「継続と刷新」を強調され、平和、安全保障、民族、環境、発展、秩序といった問題では教義の「刷新」という指針を全面に押し出されると共に、結婚、離婚、墮胎・中絶、女性聖職者といった問題では教義の「継続」という指針を強調された。母国ポーランドでは、同性愛、離婚、墮胎・中絶、人身売買などの問題が欧州有数の件数に達しているという

あり、前教皇がこうした問題に厳しい姿勢を示される度に、母国ポーランドへの警告を口にされていると感じた者が非常に多かったと言われている。



私の講義日誌

「応用言語学概論」

「応用言語学」。私がこの言葉に出会ったのは、初めてアメリカに留学した大学3年生の時でした。当時の私は、教育学部にはいったものの、先生になるための「教育学」に抵抗を感じていました。応用言語学は「外国語教育」に関係があるもの、もっと広範な「ことばの習得」を扱っているという点で、私にとって、何か目の前が開けたような気がした学問でした。

これから紹介する私の「応用言語学概論」の講義は、当時の私のような学生さんのために、当時の私が日本の大学で受けたかった授業に少しでも近づければと願いつつ教えさせていただいています。

応用言語学は、第2次世界大戦後生まれの若い学問です。言語学を中心として、隣接する様々な分野（教育学、心理学、社会学、神経生理学など）との境界領域に広がる「学際的」な学問です。その中でも一番中心となるのは、「人はいかに第2の言語を習得するのか」という「第二言語習得論」です。などと、4月15日の第1回目の講義で、応用言語学の守備範囲を説明し、「今でも、日本できち

さ さ き 佐々木みゆき

担当者

応用言語学概論担当

んとした応用言語学概論を開講している大学は少ないんだから、みんな、名古屋学院大学にこの講座が開かれて、ラッキー！と思って、1年間授業を聞いてね。」と宣伝しておきました。

さて今日4月22日1限目は講義の2回目です。

今日のテーマは、「第一言語習得論」。「第二言語習得論」の前提となる分野です。

今日講義する内容をまとめたプリントを80人くらいの出席者に配ってから問いかけます。

「みんな、どうやって母語をしゃべれるようになったか憶えてる？」

5歳のころは、紙に丸をちゃんと書くこともあやしいけれど、母語はかなり正確な文法と発音で話せます。まっしろの状態で生まれて、たった5年間でいったい何をどうやって言葉の仕組みを習得したのでしょうか？

考えてみれば不思議です。あまりに複雑な言語があまりに奇跡的なスピードで習得されるため、現在の言語学では、「人間には、言語習得のための特別の機能が脳に備わっている」という「言語機能生得説」が有力です。しかし、この機能だけでは不十分です。自分が習得する言語の「材料」が絶えず周囲から提供されなければなりません。



私はここでほぼ等身大の赤ちゃんの人形を出すことにしています。

留学時代、自分自身が「第二言語習得」の授業を受けたときは、先生は本物の乳児と母親を教室に連れてきてくださいました。学生が周りを囲んで見守る中、よちよち歩きの赤ちゃんが、教室の真ん中にしつらえられた小さな1段の階段を上り、母親の方を向いて得意満面で、「Up」二段降りて、「Down」と言ったときの驚き。そのよだれで光ったかわいい小さな口もとを今でも鮮明に思い出せます。体の動き、意味、言葉がひとつひとつ目の前に現れたすばらしい授業でした。

あの時ほどの驚きは学生さんに提供できないにしても、せめて人形を出して、幼いこどもに接したときのことを思い出してもらえればという思いで、赤ちゃん人形をだっこし、「さあ、みんな、こんなふうになんか人をだっこしたら、どんなふうにか話しかける？」と問いかけました。多くの人は、赤ちゃんに向かうと自然に高温部を強調し、単純でくり返しの多い話し方になることを思い出してもらいます。言語学では「保育者ことば」と呼ばれるこの特殊な話し方が赤ちゃんにはわかりやすく、言語習得を助けているという説を紹介しました。授業の後半では、このような条件を整えれば、生まれたばかりの赤ちゃんは、「母語習得の予定表」に従って、1歳前後で最初の1語を発し、3歳頃には電報のような文を話せるようになる、などという話を、プリントを見ながら説明しました。

最後は、関連したビデオを10分ほど見せて、今日勉強してもらったことを実例（かわいい赤ちゃんたち）を見ながら復習してもらいました。「来週は、4歳からの言語発達をやります。お楽しみに。」少しは、人間の言語習得の不思議さ、おもしろさが伝えられたかな？ついでに、自分の母語習得を可能にしてくれた周囲の大人のありがたさを感じてくれたら最高なんだけど、などと思いつつから講義室を後にしました。

(外国語学部教授)

Campus Now

新入生オリエンテーション合宿顛末記

新入生オリエンテーション合宿が、2005年4月から5月にかけて実施されました。

経済学部・商学部・外国語学部の全学部がそろって実施したことは初めてのことで、

総勢1,000名を超える新入生全員を、1泊2日で学外に引率していくことはとても大変なことですが、

早く新入生のみなさんに大学生活に慣れ親しんでもらいたい、勉学に、クラブ活動に頑張ってもらおうと、それぞれの学部が独自で企画、実施をしました。

今回は、その顛末記を学部別、担当別に報告してもらったことになりました。

商 学 部

日時 4月9日(土)～10日(日)

場所 高山市内 高山グリーンホテル天領閣

参加者 国立乗鞍青年の家(宿泊)

商学部の全教員、全新入生、

TA(4年～2年)

TA座談会(司会 横山教務課職員)

—今日は、お忙しいところをお集まりいただき、ありがとうございます。さて、今日は、4月9日、10日に飛騨高山を旅したオリエンテーション合宿を振り返って、いろいろな面からの意見や感想をお願いします。

新入生のおこがれの、TAのかっこよさ

—1年生の感想では、TAのみなさんがすごくかっこよかったと言っています。相当、影響力があったようで、自分も先輩のようになりたいという意見が沢山寄せられています。まず、率直な感想から、自由に発言して下さい。

曰比野 泊まる場所は、もともと近場がいいように思いました。乗鞍ですとバスに乗っている時間が長いですね。

中村 飛騨の里など、学習活動する場所での時間はゆとりをもつて少し長い時間が欲しかったですね。結構、私の場合、1年生は自分たちの指示によく従ってくれたと思います。

林 TAについてですが、男女混合指導にしておかないと、1年生の指導に際して不都合が

おきます。それと、もともと時間に余裕が欲しかったな、という感想です。

伊藤 私も、もともと時間に余裕が欲しかった。それと、1年生が、どうしたら掃除をきちんとやってくれるようになるか。そこが難しいですね。

四十山 最初TAは30人くらいの予定だと聞いていましたが、実際は21人になり、多いTAでは1人で18人くらいの1年生の面倒を見た人もいました。TAをもう少し多くしたいと1年生の統率をとるのが難しいと思います。

というか、本当に1年生が言うことを聞いてくれないことがままありました。それと、予め、宿舎の部屋割りや掃除場所は割り振っておかないといけないと思いました。

富永 問題発生にはTAが対処した方が解決しやすい場面がありました。1年生もよく協力してくれました。このTAの経験は就職活動にも活かれますね。いい経験だったと思います。

吉田、宮崎 TAに任せると言ったことには、最後まで任せるという信頼関係を貫くことが大事ですね。そういう意味でも、最終的にTAに全面的に任せて貰えた今回の合宿はよかったと思います。

近藤(里) 事前調査はTAの意識を高める上でも良かったですね。食材や味付けまでも自分たちの意見に素直に耳を傾けた的確に対応して貰えたのは嬉しかったし、ホテルの評価が高まりましたね。

倉橋 そう、事前調査の時は大雪で大変でしたけど、本番は1年生を引く張るのに大変でした。いま、振り返ってみると楽しい思い出です。

西村 1年生とコミュニケーションがとれて結構なついでに帰りました。1年生が嬉しそうでした。落合 1年生同士でも友達ができて話が弾んでいるのを見ると、早く大学になじめると思いました。大変だけどいい企画だったと思います。

富山 1年生が出すレポート「飛騨高山旅行記」、いいのが出来るといいですね。楽しみです。一緒に活動した1年生が優秀賞をとってくれないかなあつて期待しています。

大坪 1年生に自分たちの存在がいい意味で大きく影響したらしいって聞くと嬉しいですね。犬飼 大変だったけど、充実して楽しかったですね。

高橋、伊藤(真)、田井 同感です。

朝の集合は大変でした

—出発は、集合時間を遅くして大学からにす

る方が無理がないかも知れませんね。そうすると、行き先とかスケジュールを変えないといけません。何かアイデアありますか？

関戸 高蔵寺は人数が多かったし、また、1年生が乗車場所を勝手に変更して集合したり、いろいろ大変でした。その後、時間になつても来ない1年生に連絡する先生も大変そうでした。

外国語学部

日時 5月14日(土)～15日(日)

場所 長野県車山高原 車山ハイランドホテル(宿泊)

参加者 外国語学部全教員、全新入生、

TA(4年～2年)

新入生オリエンテーション合宿の意義

2005年度外国語学部新入生オリエンテーション合宿は5月14日(土)・15日(日)の1泊2日の日程で、車山(長野県茅野市)で実施されました。外国語学部では英米語学科が1997年から同じ場所で行う新入生合宿を実施しており、そこから数えると今年が9回目にあたります。1日目の全体ミーティングでは教員による「私と外国語」というテーマの話(特に学生時代に何をやってきたのかという内容でした)、上級生によるシンポジウム「留学へ行こう!」、さらに夕食後のクラスタミーティング、そして教員や上級生によるセミナーが開催されました。2日目はあいにくの雨になりましたので、予定していた車山ハイキングは、雨天用プログラムに振り替えて実施しました。ホテルを借り切っているために他の客に気を遣うことなく、その後も夜遅くまで(あるいは徹夜で)新入生は同級生同士あるいは上級生、教員と語り明かして楽しい時を過ごしていました。

名簿はT Aに渡ししておくと思いたかった。

近藤 まず全体の出発時間が遅れた上に、昭和村S Aでのバスの乗り換えに時間がかかってしまった。予定が大幅に遅れてしまいました。関戸 集合場所に遅れた子だけ、別のバスに乗せて出発しても良かったですね。集合時間を遅くしても、大学に集合させたほうがいいですよ。今年と同じ行き先でも大丈夫ですよ。

合宿が観光旅行か

— 今回の宿泊先は、ベッドメイキングから掃除、ゴミ捨てまでを自分たちでやって、しかも、朝7時の朝礼も実施しました。これに対して、通常のホテルを希望する声が少ないです。関戸 合宿だと思えば、青年の家という宿舎は妥当だったと思います。ただ、なんで掃除をしなければいけないか聞かれたので、料金とかホテルとは違うということを、あらかじめ理解させておきたいと思っています。1年生は「合宿」ではなくて、「観光旅行」だと思って参加していた人がいたような気がしますが、事前について指導すれば、うまくいくと思います。宿泊場所を変更する必要はないと思います。

近藤 もし、普通のホテルを利用するとなると、本学だけの利用は無理でしょうから、貸切状態で利用できた青年の家は良かったんじゃないかと思っています。関戸 僕たちの時は、こんな合宿なんてなかったから、いまの1年生がうらやましいですね。

食事メニューの評判

— 食事については、今回は地産地消を考えたメニューにしたのですが、見直す必要がありますか。関戸 昼食はよかったと思うんですが、食材について説明している最中にも席を立つ1年生が多かったんで、説明が生きていない。これも事前の指導に加えるといかな。青年の家の食

事は、好きなだけ食べられて十分満足です。服部、近藤 食事は満足！

自分たちで掃除する大変さ

— 2日目の朝、掃除のやり直し命令を受けたところがあつて、結局、T Aが掃除して対処しました。グループリーダーに男女混成のT Aをおくか、事前に綿密な打ち合わせが必要なのでしょうか、というののいいでしょうか？

関戸 事前に清掃場所を割り振るのはどうでしょう。今回と同じやり方なら1台のバスに男女のT Aを均等に配置すれば対処できそうです。清掃場所をバスごとに割り振るか、部屋ごとに割り振るか、誰が指示してチェックするか決めてしまえばいいと思う。

早くから企画に参画する方がいい

— 予定していたT Aのキャンセルはやむを得ない場合もあるのですが、準備が変更になつて結構大変なんです。今回の事前調査は参加費を徴収するつもりでしよう？

関戸 下見も費用がかかっているから、そのことを考えれば本番をキャンセルすることには躊躇するはず。ただそれは個人の意識の問題



なので、お金を徴収することで参加するという意識が高まれば効果はありそう。また、早いうちから企画とかに参画できれば自分の位置づけが理解できていいかも。服部、近藤 同感。

T Aは多い方がいい

— アンケートによれば、来年、T Aになつてもいいと思っている1年生は大勢いますが、T Aの募集はどういうのがいいでしょうか？ゼミの先生を通じてのいいですか？あるいはほかの方法がありますか？また募集の時期はいつぐらいがいいと思いますか？

関戸 1、2、3年生に応募してもらつて、面接して決めるいいと思います。

近藤 1人で担当する人数が多くて大変だったんで、多くのT Aが集まつてもらえるようにするのいいと思います。1人10人以内で納まると効率もいいのでは。時期は秋くらいかな。

大変だったけどとてもよいT A経験でした

— T Aやつて、どうでしたか？

関戸 結構、満足でした。欲をいえば単位がもらえる嬉しいかも。

服部 同感。単位ほしい。

近藤 満足の経験でした。

— あと、何でも、どうぞ

関戸、服部、近藤、ほか全員 またT Aやりたい！

— 今回は、T Aのみなさんが本気で頑張つてくれたので、成功したと実感しています。できればまた、みな、T Aをやりたいと言ってくれているのには感動です。本当にありがとうございます。

（T Aはゼミ教員から推薦された2年生から4年生です。本稿は4月27日の座談会を中心にして編集しました。）



新入生オリエンテーション合宿の意義はいろいろに説明することができますが、新入生が大学生活に慣れて、何か相談事、悩み事があった時に、相談できる人を同級生、先輩、教員とさまざまなレベルで確保できるようにしてあげることが一番大切なことだろうと思います。そして、この合宿中に新入生が、自分のこれからの4年間の大学生活を見通し、将来の展望・希望が持てるようにしてあげることも必要と考えます。

今回の合宿でも上級生（フェロー）の活躍が目立ちました。新入生がまず憧れるのは年の近い先輩たちです。上級生が新入生に積極的に働きかけ、それを経験した新入生がさらに次の年に、今度は自分達が上級生になつて合宿に参加し、新入生に関わつてくれるようになる。このような循環をつくりあげていくことにこそ、新入生オリエンテーション合宿を実施する意義があります。

外国語学部が9年間も新入生オリエンテーション合宿を続けてきた理由がそこにあります。

（外国語学部教授 柳善和）



経済学科

日時 4月8日(金)～9日(土)

場所 長野県白樺湖 亀屋ホテル(宿泊)

参加者 経済学科の全教員、全新生、

TA(4年～2年)

新生オリエンテーション合宿について

経済学部始まって以来の新生入生合宿が、去る4月8日(金)から9日(土)に実行されました。すでに外国語学部や商学部では、着々と実績を重ねてきましたが、経済学部にとっては、初めての一大イベントで担当者には大変な苦労がありました。具体的なスケジュールの作成は、教務課・学生課の協力のもと、なんとか無事にこなすことができ、関係者一同胸を撫で下ろしています。

経済学科は長野県・白樺湖の亀屋ホテルで、そして政策学科は岐阜県・荘川高原の「オハヨーサン・ホテル」を会場にしました。大石邦弘教授はじめ教務委員は、計画の始めから終わりまでかかりつきりで、このために費やした目にもちと苦労は相当なものでした。また教務課の学生データの緊急処理と、学生課の旅行全体のスムーズな運営協力があつて実行できたと思われます。参加者は経済学科が学生323名、引率教員27名、学生TA21名など全体で約380名の大所帯になりました。政策学科は学生165名、引率教員17名、学生TA11名など全体で約200名の規模となり、手配したバスはそれぞれ9台と5台、計14台になりました。

さて開学以来、経済学部として初めての経験である新生オリエンテーション合宿の総評には、さまざまな意見と見方があります。が、良くぞやったというのが私の感想です。これだけの大所帯ですから、集合時間の厳守、バス手配、部屋割り、食事など相当細々とした対策を要しましたが、引率教員の方々の努力と教務・学生課の迅速で的確な援助によ

り無事終了させることができました。また、政策学科はお風呂のシャワー投入事件もあつて、なかなか後始末も大変だったのですが、その事件への引率教員の対応もひとつの大きな学習と教育の場になったようです。

総論として、直後の学生アンケートからはしんどかったがやつてよかった、という意見が多数ありました。また、学生も引率教員にとつても新学期の第一週であり疲れはピークでしたが、翌週の第1回基礎ゼミには効果が表れ、ゼミ学生の雰囲気は例年になくよかったです。

最後に、開催時期、費用、研修内容など、今年度を反省し、来年はすべての面で改善し、無理なく、安く、ときどきわくわくする研修内容にしていける必要があります。そのためには、本学の学生サービスの向上は、単なるリッブ・サービスではなく、大学の人材育成の要として本格的な取り組みが今後ますます必要であり、そのためには早い時期から経済学部として、新生入生合宿の目的意識を再確認し、学生のためにどのような内容がよいのか十分な検討をしていくことが重要であると考えます。ともかく、参加された新生入生のみならず、教職員のみならず、本学に「苦勞さまでした!」(経済学部助教 小松照幸)



日時 4月8日(金)～9日(土)

場所 岐阜県荘川高原

参加者 荘川オハヨーサン・ホテル(宿泊)

政策学科の全教員、全新生、

TA(4年～2年)

有意義であつた新生入生合宿

5月になり大学生活にも慣れてきて、毎日楽しく通えるのは、入学して早々行われたオリエンテーション合宿のおかげかもしれません。僕たち経済学部政策学科の新生入生は、オリエンテーション合宿で荘川村へ行きました。

「オリエンテーション合宿」と聞いて、始めは「大学生になつてまでなんて面倒臭い!」と思っていました。しかし、帰る頃になれば友達もたくさんでき、入学後の最初の良い思い出になりました。

合宿中の主な活動は各クラス単位による研修でした。僕のクラス担任は木船先生(木船久雄教授)で、先生は自己紹介ゲームやスピーチコンテストなど面白い企画を用意されていて、僕たちの固い表情を上手く和らげていただきました。おかげですぐにクラスみんなが仲良くなり、今では週1回あるクラスのゼミは明るく和らいだ雰囲気、楽しい時間になっています。

実はこの合宿中、一つのトラブルがありました。誰かが大浴場の浴槽にシャワーなどを大量に流し込んでしまい、大浴場の機械を壊してしまったのです。この為、予定されていたウォークラリーは中止され、各クラスでこのトラブルについて話し合うことになりました。これは結果論ですが、加害者は故意でやったわけではないと思うし、クラスでの真剣な話し合いが、大学生になった自分たちに課せられる社会的

責任を自覚し合う機会になったと感じています。

1泊2日の短い合宿でしたが様々なことを経験し、話をし、何よりたくさんさんの友達ができ、ことがとても良かったと思います。この合宿は、これからの大学生活をより楽しいものにし、新たな一歩を踏み出させてくれる機会であつたように思います。

(経済学部政策学科1年 石井直輝さん)



2005年 予算

学校法人名古屋学院大学の2005年度予算は3月23日理事会と
評議員会で承認されましたので概略をお知らせします。

◆消費収支計算書

消費収支計算書は、当該年度の帰属収入合計（借入金等の負債となる収入は除く）から基本金組入額を控除した「消費収入の部合計」と当該年度に消費する「消費支出の部合計」を比べて「消費収支差額」を算出する構造となっています。これにより当年度の収支の均衡や経営状態の健全性を判断することができます。また、基本金組入額は主に当年度および将来取得する施設・設備の取得資金額です。2005年度の帰属収入は、4,786,815千円となっています。基本金組入額は1,282,760千円となっています。主に名古屋キャンパス建設資金を1,224,800千円組入れた結果多額となっています。この結果、消費収入の部合計は3,504,055千円となります。消費支出の部合計は4,581,043千円で当年度消費収支差額は1,076,988千円の支出超過となっていますが、この要因は主に名古屋キャンパスの建設資金を基本金に組入れたためです。

◆資金収支計算書

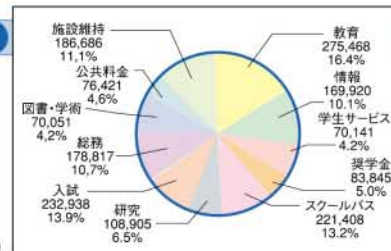
資金収支計算書は、当該年度の諸活動に対応する全ての収入、支出の内容を明らかにすることと支払資金の額末を明らかにすることです。支払資金は前年度繰越支払資金が3,868,402千円で次年度繰越支払資金は4,200,218千円となり、331,816千円増加しております。

◆2005年度の主な事業内容

名古屋キャンパス建設事業2005年8月着工2006年12月竣工予定。事業経費は予算補正で計上します。新学部設置計画、2006年度開設をめざして申請作業を進めています。設置経費は予算補正で計上します。外国語学部国際文化協力学科を2005年度から増設しました。入学定員50人。なお英米語学科は定員を150人から125人に減員しています。
・新入生の合宿による入学ガイダンス
（経済学部：白樺湖・荘川高原、商学部：乗鞍高原、外国語学部：車山高原）
・大学院昼夜開講（さかえサテライト設置、名古屋市中日ビル7階）

- ・キャリアアップ講座（能力開発講座、資格講座29種、公務員講座、インターンシップ）
- ・情報教育推進（ノートパソコン全学生に配布、第8期電子計算機システム）
- ・学内情報システムの整備とIT化の整備推進（キャンパス・コミュニケーション）
- ・図書館システム（新図書館パッケージシステム）
- ・国際交流推進（短期・中期・長期の派遣留学生約200名、協定校からの交換留学生の受入）
- ・特色ある教育（経営者特別講座、AFP・企業家養成講座、企業見学会、導入教育、陶芸実習）
- ・スクールバス運行（無料化運行の実施、高裁寺・瀬戸市駅2路線、平日最大156便運行）
- ・奨学金（日本育英会奨学金、学内奨学金「一般奨学金、緊急奨学金、社会人学生奨学金」）
- ・健康診断（学生定期健康診断、学医健康相談・カウンセラー相談）
- ・父母懇談会（開催地／大学、岐阜、四日市、浜松、金沢、岡山6会場）
- ・エクステンションセンター（名古屋学院大学シティカレッジ統一ドイツの現状、日本語再発見等）
- ・事業目的別予算（資金収支の教育研究経費+管理経費+施設関係+設備関係の各支出の合計）は表のとおりです。

目的別事業経費内訳



(単位：千円)

2005年度予算総括表（学校法人会計基準による）

●資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部				支出の部			
科 目	'05年度予算	'04年度予算	差異（'05-04）	科 目	'05年度予算	'04年度予算	差異（'05-04）
学生納付金収入	4,144,231	4,224,051	△79,820	人件費支出	2,641,151	2,722,511	△81,360
手数料収入	90,290	72,910	17,380	教育研究経費支出	1,259,475	1,230,702	28,773
寄付金収入	50,000	30,000	20,000	管理経費支出	344,599	328,747	15,852
補助金収入	365,609	332,746	32,863	借入金等利息支出	0	0	0
資産運用収入	34,350	44,706	△10,356	借入金等返済支出	0	0	0
資産売却収入	0	0	0	施設関係支出	11,340	13,160	△1,820
事業収入	4,460	6,260	△1,800	設備関係支出	26,620	70,840	△44,220
雑収入	97,875	139,151	△41,276	資産運用支出	1,300,767	1,566,250	△265,483
借入金等収入	0	0	0	その他の支出	447,922	434,826	13,096
前受金収入	820,150	832,350	△12,200	予備費支出	70,000	70,000	0
その他の収入	1,428,950	1,488,193	△59,243	資金支出調整勘定	△325,000	△401,547	76,547
資金収入調整勘定	△927,225	△1,002,807	75,582	次年度繰越支払資金	4,200,218	3,868,402	331,816
前年度繰越支払資金	3,868,402	3,736,331	132,071	支出の部合計	9,977,092	9,903,891	73,201
収入の部合計	9,977,092	9,903,891	73,201				

●消費収支計算書

(単位：千円)

消費収入の部				消費支出の部			
科 目	'05年度予算	'04年度予算	差異（'05-04）	科 目	'05年度予算	'04年度予算	差異（'05-04）
学生納付金	4,144,231	4,224,051	△79,820	人件費	2,604,699	2,643,754	△39,055
手数料	90,290	72,910	17,380	（内退職給与引当額）	102,220	125,441	△23,221
寄付金	50,000	30,000	20,000	教育研究経費	1,551,835	1,553,799	△1,964
補助金	365,609	332,746	32,863	（内減価償却額）	292,360	323,097	△30,737
資産運用収入	34,350	44,706	△10,356	管理経費	374,509	367,307	7,202
資産売却差額	0	0	0	（内減価償却額）	29,910	38,560	△8,650
事業収入	4,460	6,260	△1,800	借入金等利息	0	0	0
雑収入	97,875	139,151	△41,276	資産処分差額	0	0	0
帰属収入合計	4,786,815	4,849,824	△63,009	徴収不能引当金繰入額	0	0	0
基本金組入額合計	△1,282,760	△1,329,000	46,240	予備費	50,000	50,000	0
消費収入の部合計	3,504,055	3,520,824	△16,769	消費支出の部合計	4,581,043	4,614,860	△33,817
				当年度消費収支差額	△1,076,988	△1,094,036	17,048
				前年度繰越消費収支差額	△773,989	320,047	△1,094,036
				翌年度繰越消費収支差額	△1,850,977	△773,989	△1,076,988
				帰属収支差額	205,772	234,960	△29,192

◆名古屋キャンパス チャペル建設資金の募金のお願について

名古屋キャンパスの校舎等建設後「チャペル」の建設を計画しております。2年生以上のご父母の方には3月の前号にて建設資金の募金のご案内をさせて頂いておりますが、新1年生のご父母の方には同封の募金趣意書のとおり募金のご案内をさせて頂きます。すでに2年生以上のご父母の方にはご協力を頂いております。なお、この募金は任意でお願いするものです。

◆募金のご報告について

次号以降のコズモラマの紙面にて募金にご協力頂いた方々のご氏名・金額をご報告させていただきます。なお、コズモラマへの掲載をご辞退される方はご面倒ですが募金事務局までお知らせください。

◆本法人の財務諸表等の閲覧について

2004年度の決算関係書類（財産目録・貸借対照表・収支計算書）および監査報告・事業報告書の閲覧は財務課窓口にて縦覧できますのでお知らせします。

なお、2004年度決算の概況については、次号のコズモラマにてお知らせします。

認証評価を終えて

全学点検評価委員会
委員長 **新熊 清**
(外国語学部教授)

学校教育法によつてすべての大学が受けることを義務付けられている認証評価で、本学は今春、大学基準協会から「大学基準に合格している」という判定を受けました。これを皆様にご報告申し上げるとともに、自己点検評価にご協力いただいたみなさんに深く感謝いたします。

本学は「長所」として多くの点が認められ、それらをさらに「伸張」するようにと励まされましたが、「勧告」という形で指摘されたことについては、改善した結果を3年以内に大学基準協会に報告しなければなりません。本学に対するそれは、「監事の監査報告書」において「理事の業務執行」についての「記述がない」という1点でありました。「理事の業務執行」については全く問題はありませんが、

「報告書」にそれについての記述が漏れていたのです。この改善は簡単にはできませんから、それは本学にとつては深刻なことではありません。

しかし、その問題が「財務」という項目に含まれていたために、一部の新聞紙上では、本学がいかにも財政的に問題があるかのような誤解を招きかねない記事になっていました。本学関係者の中にそういう誤解がないことを祈りたいと思います。

認証評価では、「長所」や「勧告」のほかに、「助言」として改善の指摘を受けている問題がいくつかあります。それらをどのように改善していくか、そのアクション・プランを各部署の責任者に具体的に示してもらいたいと要請しました。それが5月中に出来上がりますから、改善の推進を学長に期待いたします。

Information

2004年度までの卒業生累計

2004年度学位記授与式が3月15日(火)に挙行され、学部生857人、大学院生89人および留学生別科生6名にそれぞれ学位記・修了証書が授与されました。よつて、2004年度までの学部・大学院の卒業生数・修了者数累計は左表のとおりです。

	学部・学科／研究科		累計数
学 部	経済学部	経済学科	26,901
		政策学科	242
	商学部	商学科	3,335
	外国語学部	英米語学科	2,252
		中国語学科	699
	合 計		33,429
大学院	経済経営研究科		470
	外国語学研究科		54
	外国語学研究科(通信)		36
	合 計		560

(注) 経済学科の累計数は、経済学部商学科 8,951名を含む

2005年度父母懇談会のご案内

2005年度父母懇談会開催について、すでに前号でご案内しておりますが、各地域で開催します父母懇談会の日程・会場は次のとおりです。詳細については、別途ご案内させていただきますが、多数のご出席をお待ちしております。

父母懇談会スケジュール

開催日	開催地(会場)
9月3日(土)	浜松会場(浜松名鉄ホテル)
	岡山会場(アークホテル岡山)
	四日市会場(四日市都ホテル)
9月10日(土)	金沢会場(金沢都ホテル)
	岐阜会場(ホテル330グランデ岐阜)
9月17日(土)	大会会場

(注) 昨年までの津会場が四日市会場に変更になりました

2005年度父母会総会のご案内



2005年度父母会総会が6月25日(土)午前10時30分から本学で開催されます。総会では、予算・決算および役員改選などの議題審議のほか、学長、学部長から大学の近況や各学部の教育方針について報告させていただきます。詳細については、別途ご案内させていただきますが、多数のご出席をお待ちしております。

2005年 6月~11月 行事予定

6月

- 上旬 春季献血運動(体育会主催)
 8日(水) 学生大会(学生自治会)午後休講
 中旬 学部長表彰
 学生論文コンクール募集(総合研究所)
 25日(土) 父母会役員会・総会

7月

- 13日(水) 春学期授業終了
 18日(月) 春学期定期試験 [~29日(金)まで]
 (18日臨時開講:海の日)
 14日(木) 留学生別科修了式
 24日(日) オープンキャンパス
 29日(金) 大学院春学期授業終了

8月

- 1日(月) 夏期休暇 [~9月15日(木)まで]
 6日(日) オープンキャンパス
 上旬 親子陶芸教室
 下旬 体育会・文化会フレッシュマンキャンプ

9月

- 3日(土) 父母懇談会(浜松・岡山・四日市)
 10日(土) 父母懇談会(金沢・岐阜)
 13日(火) 留学生別科秋季入学式
 16日(金) オリエンテーション・ガイダンス・履修登録 [~22日(木)まで]
 17日(土) 父母懇談会(大学会場)
 18日(日) 大学院春学期学位記授与式
 大学院博士前期第1期入試・
 博士後期課程秋季期入試(経営政策専攻)
 23日(金) 大学院修士課程第1期入試
 (経済学専攻・英語学専攻・中国語学専攻)
 26日(月) 秋学期授業開始
 28日(水) 春学期卒業式・修了式

10月

- 5日(水) TOEFL-ITP(国際交流センター)
 シティカレッジ「話せる中国語(中級・上級)」
 [~12月14日(水)まで]
 シティカレッジ「おもてなし英語(中級・上級)」
 [~12月14日(水)まで]
 9日(日) 第8回高校生英語スピーチコンテスト
 11日(火) シティカレッジ「やきもの古代の技法と価値」
 [~11月1日(火)まで]
 15日(土) 創立記念日
 体験入学AO入試/特別入試
 [前期(外国人留学生・海外帰国生徒・社会人)]
 19日(水) TOEIC・中国語検定(外国語教育センター)
 シティカレッジ「日本語再発見」[~11月2日(水)まで]
 23日(日) 大学院入試(修士課程1期)
 (通信教育課程 英語学専攻)

留学生別科フィールド・トリップ(白川郷)
 卒論作成のための文献調査ガイダンス(図書館)
 第3回宗教講演会(キリスト教センター)

11月

- 4日(金) 第41回大学祭[~6日(日)まで]※臨時休講
 在学生による大学説明会<名学大祭企画>[~6日(日)まで]
 5日(土) ホームカミングデー(思星館)<同窓会主催>
 6日(日) 陶芸館まつり(陶芸館)<大学祭協賛>
 9日(水) TOEFL-ITP(国際交流センター)
 12日(土) 一般推薦入試/スポーツ推薦入試(前期)
 13日(日) 特別・特別指定校推薦入試
 16日(水) スピーチコンテスト<英語・中国語>
 30日(水) 学生大会(体育会主催)
 シティカレッジ「クリスマスを学ぶ」[~12月21日(水)まで]

第4回宗教講演会(キリスト教センター)
 第47回 NGUチャペルコンサート
 第4回アフタヌーンコンサート(キリスト教センター)
 言語公開講演会

澤田 充



所属学部 経済学部
 担当科目 金融論・
 日本経済入門ほか
 趣味 映画鑑賞、スポーツ観戦
 学生へのメッセージ 一緒に勉強できることを楽しみにしています。

渡辺 斉



所属学部 商学部
 担当科目 日本語表現・
 時事問題・
 基礎教育講座ほか
 趣味 旅行
 学生へのメッセージ 記者として各地を歩いた経験を学生に伝えたい。

中條 直樹



所属学部 外国語学部
 担当科目 比較文化論・
 歴史と文化ほか
 趣味 音楽鑑賞、写真(いまだに銀塩フィルムにこだわっています)。
 学生へのメッセージ 「後輩には親切に」をモットーに教育・研究生活を送っています。研究室訪問を歓迎します。

立花 伸介



所属 入学センター書記
 趣味 スポーツジムに行き、思いっきり体を動かす事です。
 学生へのメッセージ 充実した学校生活を共に送っていきましょう。

黒田 知宏



所属学部 経済学部
 担当科目 国際経済学ほか
 趣味 学生時代から続けているギター演奏が大好きです。先日友人の結婚式でも弾いてきました。
 学生へのメッセージ 講義を通して学生との活発な議論を楽しみにしています。積極的に質問してください。

安藤 淳司



所属学部 商学部
 担当科目 ビジネス実務・
 スキルアップ総合講座ほか
 趣味 安く旨いものを食べるB級グルメで、自分で料理も作ります。
 学生へのメッセージ 大学とは知的好奇心を刺激する場所である事を常に忘れないでください。

和田 幸子



所属学部 外国語学部
 担当科目 国際関係論・
 国際経済学・
 経済学入門ほか
 趣味 旅行、テニス
 学生へのメッセージ アジアの人々と語らうことから出発を!

柴田 安祝



所属 大学院事務室書記
 趣味 旅行
 学生へのメッセージ 学生時代にぜひ長期旅行をして見聞を広めてください。

阿部 太郎



所属学部 経済学部
 担当科目 マクロ経済学・
 ミクロ経済学ほか
 趣味 将棋、バスケット・ボール、
 ハリウッド以外の映画を観ること。
 学生へのメッセージ 共に学びましょう。

濱村 章



所属学部 商学部
 担当科目 経営学総論・
 コーポレート・ファイナンス論ほか
 趣味 硬式テニス。最近、観光経営論にも興味関心をもっており、その関連の書物をひもひもとしています。
 学生へのメッセージ フェイス・ツ・フェイスのアサーションを積極的に心がけましょう。

佐竹 眞明



所属学部 外国語学部
 担当科目 比較経済論・
 国際社会と日本ほか
 趣味 子どもとカブトムシとり
 映画、ジャズ、ヨガ、太極拳
 学生へのメッセージ 歩く、見る、聞く、考える。これが勉強の基本。時間を大切に。

柴田 里実



所属学部 外国語学部
 担当科目 英語の語彙・
 TOEFL英語ほか
 学生へのメッセージ 担当講義のほか水曜日と金曜日には基礎教育センター(英語)に勤務しています。いつでも気軽に遊びにきてください。

古池 嘉和



所属学部 経済学部
 担当科目 地域政策概論ほか
 趣味 農村や漁村を放して回り、エッセイに書き記すこと。
 学生へのメッセージ 夢を抱き、我を信じ、未来を切り拓く大いに議論しましょう。

宮崎 智視



所属学部 経済学部
 担当科目 財政学・
 ミクロ経済学ほか
 趣味 水泳、名所旧跡巡り
 学生へのメッセージ 皆さん初めまして。一緒に自分自身を高めていきましょう。

影山 裕子



所属学部 商学部
 担当科目 ビジネス中国語・
 ODA論・
 中国概論ほか
 趣味 音楽、旅行
 学生へのメッセージ 何でも挑戦して経験を積みましょう。

史 建偉



所属学部 外国語学部
 担当科目 中国語会話・
 応用中国語・
 中国語演習
 趣味 映画鑑賞
 学生へのメッセージ 好學(学) 深思



学校法人 **名古屋学院大学**

発行日 ■ 2005年6月1日

編集 ■ 名古屋学院大学 総合政策部

発行者 ■ 名古屋学院大学 総合政策部

愛知県瀬戸市上品野町1350 〒480-1298

TEL 0561-42-0317 ISSN 0915-8901

本学の情報はホームページでもご覧いただけます

<http://www.ngu.ac.jp/>

E-mail: upr@ngu.ac.jp